

(参考様式 第3号)

2024年 8月 30日

豊浦町議会議長 根津 公男 様

議員氏名 山田 秀人

研修計画書

下記のとおり計画しましたので届け出します。

記

1 日程

2024(令和6)年9月25日(水) 13:30～15:30

2 該当する政務活動費の活動項目

研修計画費

3 活動先

ZOOM 開催(自宅:豊浦町字東雲町 68-15)

4 目的

『少子化に立ち向かうのは地域から—「異次元の少子化対策批判」』の講演を通じ、どのような「少子化対策に取り組むべきか」を考察。

5 参加議員名

山田 秀人

6 概算経費

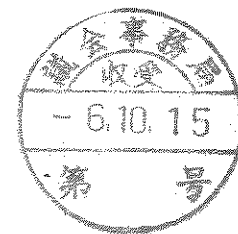
7,000円

7 参考添付資料等

概要

■日時

2024年9月25日(水)



(参考様式第5号)

2024(令和6)年9月26日

報告者 山田 秀人

調査研究及び研修報告書

日程 2024(令和6)年9月25日(水)
参加者 山田 秀人
視察(調査)先 ZOOM 開催
会場 虻田郡豊浦町字東雲町 68-15 山田秀人宅
目的 『少子化に立ち向かうのは地域から—「異次元の少子化対策批判」』の講演を通じ、どのような「少子化対策に取り組むべきか」を考察。

1. 視察(調査)や研修等の要旨

将来人口予測は社人研が発表しているが、2020年総人口1億2,615万人、100年後2120年には4,973万人になると予測。これは明治最終期人口に戻る。要因は、自然増減と社会増減の二つの要因。自然減は出生数が減少、合計特殊出生率が下がり1.2となる。子どもを産む女性の数が減っている。30代女性の減少傾向が2010年代後半から大きく減ってきた。人口が増えない構造となっている。

異次元の少子化対策は、「子育ての経済支援」「すべての子ども・子育て世帯を対象とする支援の拡充」「共働き・共育ての推進」「安定財源の確保と予算の倍増」を内容としている。非正規雇用の増大、賃金が30年間全く上がっていない。結果若者たちは将来を展望することが困難になった。ゆえに、安心して子供を産み、育てられることは放棄せざるを得ない。児童手当を増やただけでは、必要な所得に達しないなど、問題の本質は解決されない。

女性を対象とした新たな労働政策として出産や育児中でも正規雇用を継続し、キャリア形成を続ける女性を確保しようとしている。企業から見た場合、幹部候補生になる女性が子育てのため離職するのを回避する意図がある。不足する幹部職員・高度な技術者を女性に求める方向に転換し始めた。しかし、対策は女性の就業率増加目的のみで、少子化の根本問題には手を付けずに、若者、ファミリー層の支持を得るだけの対策。異次元の少子化対策は、一部の女性を幹部候補生と位置づけ、出産、子育てを巡る状況はさらに深刻化し悪化する。非正規雇用から期限のない雇用にし、賃金を上げるための改善をする抜本的な労働政策に転換する。少子化対策の財源は、大手企業、富裕層に求める。

(参考様式第4号)

2024(令和6)年9月26日

政務活動記録票

使途項目	調査研究費	会派名又は議員氏名 山田 秀人			
実施日	2024(令和6)年9月25日(水) 13:30~15:30				
活動先	ZOOM開催(自宅:豊浦町字東雲町68-15)				
目的	『少子化に立ち向かうのは地域から—「異次元の少子化対策批判」』の講演を通じ、どのような「少子化対策」に取り組むべきかを考察。				
活動参加者	山田 秀人				
視察・調査等の概要 内容・調査結果等	講演の詳細は、別添「調査研究及び研修報告書」のとおり				
上記活動に 要した経費	月 日	支出内容	支払先	支払額	領収書 番号
	9月25日	参加費	株式会社 自治体研究社	7,000円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
	合 計			7,000円	
(備考) 領収書を徴収 できなかった 理由等					

※旅費、研修費等が発生した場合に作成し、支出報告書に添付する。